

伝えるカードに込める想い

耳が不自由といっても、みんなが同じように聴こえないわけではありません。聴こえ方やコミュニケーション方法は、聴こえなくなった年齢や生まれ育った環境によってもさまざまです。

また、耳が不自由なことは外見からわからないため、困っていることに気付いてもらえないことがよくあります。

さらには現代社会では、音声のコミュニケーションを強いられることも少なくありません。その結果、会話の内容がわからないのにわかったふりをしたり、本当は筆談などを願っていたとしてもできないといったことなどで、社会参加の機会を減らしてしまう方もいます。

そこで、藤枝市では耳が不自由な人の社会参加の機会を減らすことなく、地域の中で共に安心して生活ができるようにするために「伝えるカード」を作成しました。

このカードは、日頃こういったコミュニケーション方法を利用し、どのような支援が必要なのかを伝える手段としてご活用いただければと考えています。

このカードを示された方は、できる範囲でその方への配慮をお願いします。



伝えるカード

耳が不自由な人を
理解し、みんなので
助け合おう！



藤枝市

藤枝市役所 健康福祉部 自立支援課

〒426-8722 藤枝市岡出山 1-11-1

☎ 電話：(054) 643-3294

☎ FAX：(054) 644-2941

✉ メール：jiritsu@city.fujieda.shizuoka.jp

耳が不自由な人とコミュニケーションをとるには

手話通訳者や要約筆記者を介さないでコミュニケーションをとる場合はその方に合った方法でコミュニケーションをとりましょう。

伝えてカードを、指してもらうことも有効です。

✔ 遠慮なく聞き返せる雰囲気を作りましょう。

✔ はっきりとした口の形で話してみましょう。

✔ 伝わりにくいものはジェスチャーをつけるなどの工夫をして話しましょう。

✔ 筆談をする際はわかりやすく簡条書きで伝えるようにしましょう。

✔ 視覚資料がある場合は効果的に活用しましょう。

✔ アナウンス等で周囲の状況が変わったことを知ったときはわかりやすく伝えましょう。

✔ 他の人に引き継ぐ場合、その人は耳が不自由で、どのような配慮が必要かを引き継ぎましょう。

✔ 付き添いの人や通訳者に話すのではなく、直接本人に話をしましょう。

✔ 内容を理解しているか確認しながら話をしましょう。

伝えてカードの使い方

 私は耳が不自由です。
① (右側 ・ 左側)

② しゅわ みぶ 手話・身振り ひつ だん 筆談 ごう わ 口話

③ つた 伝えてください。
藤枝から♥やさしさ♥を発信 藤枝市 

表面

手話

ろうあ者独自の言語で、手の動きだけではなく、体や目・口の動き、顔の表情を使って話をします。

筆談

長い文章は避け、簡条書きでわかりやすく書くようにしてください。

口話

相手の唇の形や動きを読み取って相手の言葉を理解する方法です。ゆっくり、はっきりと口を動かして話してください。

裏面

1 使用者

不自由な耳の方向に○をつけます。

- 右側の耳が不自由…右側に○
- 左側の耳が不自由…左側に○
- 両方の耳が不自由…二つに○

示された人

右側に○…左側に立って話してみましょう。

左側に○…右側に立って話してみましょう。

両方に○…正面に立ち、体や口元が見やすいようにしましょう。

2 使用者

希望する伝達方法にチェックまたは提示のときに指し示します。

示された人

カードの裏面にあるワンポイントアドバイスを参考にしてください。

手話 ろうあ者独自の言語で、手の動きだけではなく、体や目・口の動き、顔の表情を使って話をします。
筆談 長い文章は避け、簡条書きでわかりやすく書くようにしてください。
口話 相手の唇の形や動きを読み取って相手の言葉を理解する方法です。ゆっくり、はっきりと口を動かして話してください。

3 使用者

伝達方法でお願いしたい内容を書きます。例：大きな文字で・ひらがなで 等

示された人

できる範囲で示された方法で伝えてください。